平和教育の取組事例報告書

報告年月日　　令和４年３月 30 日
都市名・国　　新潟県　上越市

取組の名称	小・中学校巡回ミニ平和展
実施主体 （該当項目に✔）	□学校　☑自治体　□ＮＧＯ　□複合（　　）
テーマ・目的	戦争の悲惨さと平和の尊さを訴え、次代を担う児童・生徒に平和について考える機会を提供する。
対象者 （年齢･学年、人数等）	市内全小・中学校の児童・生徒
実施場所	市内小・中学校
実施期間	令和元年 11 月～令和４年３月（1 校につき 3 週間程度） ３か年計画とし、毎年２学期から３学期にかけて実施 （令和４年９月～令和７年３月　継続して実施）

取組の概要（授業、イベントはプログラムの次第を、その他（例：コンテスト等）はそのプロセスを、具体的に記入してください。）

・非核平和友好都市宣言の趣旨を次代を担う若い世代に啓発し普及するため、平和学習用パネル等を作成し、市内小・中学校において巡回ミニ平和展を開催し、戦争の悲惨さと平和の尊さを訴え、児童・生徒に平和について考える機会を提供している。令和元年度から３か年計画で実施。
・原爆の被害に関するパネル
・市内であった戦争にまつわる出来事に関するパネル。
・戦争体験談集、戦争体験証言者 DVD、広島平和記念式典中学生報告書の貸し出し。

参加者の反応

・太平洋戦争でたくさんの被害があったことは知っていたが、上越市内でも戦争被害があったことは知らなかった。このようなことが二度と起きないようにしなければならないと思った。
・戦争の悲惨さと、平和な社会に向けてこれからの自分たちの生き方について考える良い機会となった。

成果

計画どおり市内の全小・中学校で開催することができ、次代を担う子どもの意識啓発を図ることができた。

課題

戦争が過去の出来事であると捉えられないよう、現在も世界で起こっている紛争に関するパネルを取り入れる。

取組で使用した素材について（図書、映像、パワーポイントなど。内容をわかりやすく簡潔に記入してください。）

市内の戦争被害に関するパネル、原爆に関するパネル、戦争体験談集、戦争体験証言者 DVD、令和元年度広島平和記念式典参加報告書

上記素材の共有の可否（取組で使用した素材を、平和首長会議の WEB サイトに掲載し、他都市と共有することに、著作権その他の問題がないか、次からお選び下さい。）

☑掲載可能（素材を添付してください）　　□掲載不可　　□不明

※　画像等の資料がある場合はメールに添付して提出してください。